



## 2022年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年6月25日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 壹番屋

コード番号 7630 URL <https://www.ichibanya.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 葛原 守

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 平尾 康能 TEL (0586) 81 - 0792

四半期報告書提出予定日 2021年7月8日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年2月期第1四半期の連結業績（2021年3月1日～2021年5月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	11,061	7.1	684	107.2	1,138	179.4	1,258	396.7
2021年2月期第1四半期	10,327	△19.0	330	△78.5	407	△74.3	253	△76.3

(注) 包括利益 2022年2月期第1四半期 1,016百万円 (237.7%) 2021年2月期第1四半期 301百万円 (△69.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	39.43	-
2021年2月期第1四半期	7.94	-

(注) 当第1四半期連結会計期間の期首から、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日公表分）等を早期適用しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期第1四半期	41,526	29,988	71.5	930.76
2021年2月期	41,374	30,524	73.1	947.60

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 29,696百万円 2021年2月期 30,252百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	-	40.00	-	40.00	80.00
2022年2月期	-	-	-	-	-
2022年2月期（予想）	-	40.00	-	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年2月期の連結業績予想（2021年3月1日～2022年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	23,500	9.5	1,760	64.5	2,380	91.8	1,960	189.0	61.39
通期	48,900	10.5	3,970	55.1	4,720	52.0	3,500	101.6	109.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 (社名) ー  
除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご確認ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年2月期1Q	31,926,000株	2021年2月期	31,926,000株
② 期末自己株式数	2022年2月期1Q	20,725株	2021年2月期	725株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年2月期1Q	31,918,645株	2021年2月期1Q	31,925,376株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、「添付資料」P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
3. 補足情報 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2021年3月1日～2021年5月31日）の業績は、売上高が110億61百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益は6億84百万円（同107.2%増）、経常利益は11億38百万円（同179.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億58百万円（同396.7%増）となりました。

同期間中には三度目の緊急事態宣言が発出されて各自治体から店舗営業時間の短縮を要請される等、新型コロナウイルス感染症の影響によって依然として厳しい状況が続くなか、宅配やテイクアウトなどの弁当需要を取り込むべく、ウーバーイーツや出前館といった配達代行の拡充や、WEB広告を用いた販促活動に積極的に取り組みました。

また、前年同期間に発出された緊急事態宣言による大幅な減収の反動があったこと等から、直営店とフランチャイズ加盟店（以下、FC店という）を合計した国内店舗の売上高は、全店ベースで185億94百万円（前年同期比4.8%増）と増加いたしました。また、既存店ベースでは同5.3%増（客数：同1.7%増、客単価：同3.5%増）となりました。

海外店舗につきましても、国ごとに状況は異なるものの、前年同期からは回復傾向にあり、全店ベースの売上高は25億円（前年同期比32.1%増）となりました。また、既存店ベースの売上高は同27.4%増となりました。

利益面につきましては、国内、海外とも店舗売上高が増加したこと等から、営業利益は前年同期を上回りました。また、営業外収益として営業時間短縮による時短協力金等の補助金を、特別利益として投資有価証券売却益を計上したこと等もあり経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも前年同期を上回りました。

（注）海外店舗の全店、既存店売上数値の算出にあたっては為替の影響を除いております。

当第1四半期連結会計期間の期首より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下、「収益認識会計基準」という。）等を適用しております。詳細につきましては、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご確認ください。

当社グループは、飲食事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は415億26百万円となり、前連結会計年度末比1億52百万円増加いたしました。このうち流動資産は209億85百万円となり前連結会計年度末比6億91百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が3億38百万円増加したことなどによるものであります。また固定資産は205億41百万円となり、前連結会計年度末比5億38百万円の減少となりました。これは主に投資有価証券が6億75百万円減少したことなどによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は115億38百万円となり、前連結会計年度末比6億89百万円増加いたしました。これは主に収益認識会計基準等を当期から適用し契約負債を計上したことにより、流動負債のその他が5億16百万円増加したことなどによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は299億88百万円となり、前連結会計年度末比5億36百万円減少いたしました。自己資本比率は前連結会計年度末の73.1%から71.5%となっております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年4月5日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,801,173	16,140,062
売掛金	2,560,978	2,826,693
商品及び製品	877,258	910,384
仕掛品	26,166	43,952
原材料及び貯蔵品	243,727	270,416
その他	784,736	793,955
流動資産合計	20,294,041	20,985,464
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,696,243	4,730,868
機械装置及び運搬具（純額）	707,903	703,436
土地	5,587,629	5,592,138
リース資産（純額）	1,178,862	1,192,038
その他（純額）	557,711	497,153
有形固定資産合計	12,728,350	12,715,636
無形固定資産		
のれん	334,679	318,861
その他	933,878	990,068
無形固定資産合計	1,268,558	1,308,929
投資その他の資産		
投資有価証券	1,080,029	404,210
繰延税金資産	939,233	1,120,672
差入保証金	4,756,281	4,689,256
その他	310,505	305,077
貸倒引当金	△2,876	△2,636
投資その他の資産合計	7,083,173	6,516,580
固定資産合計	21,080,082	20,541,146
資産合計	41,374,124	41,526,610

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,047,837	2,249,505
未払金	1,348,698	1,258,981
未払法人税等	206,556	524,489
賞与引当金	325,635	156,571
株主優待引当金	91,532	74,941
その他	681,204	1,198,027
流動負債合計	4,701,464	5,462,516
固定負債		
長期借入金	30,000	—
リース債務	876,847	861,917
退職給付に係る負債	995,204	1,022,691
長期預り保証金	3,721,997	3,678,376
資産除去債務	465,184	464,684
その他	58,540	48,405
固定負債合計	6,147,774	6,076,075
負債合計	10,849,239	11,538,591
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,503,270	1,503,270
資本剰余金	1,388,470	1,388,470
利益剰余金	26,916,521	26,718,428
自己株式	△2,574	△99,169
株主資本合計	29,805,687	29,510,999
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	537,189	75,983
為替換算調整勘定	△40,793	152,358
退職給付に係る調整累計額	△49,597	△43,069
その他の包括利益累計額合計	446,797	185,272
非支配株主持分	272,399	291,747
純資産合計	30,524,884	29,988,019
負債純資産合計	41,374,124	41,526,610

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
売上高	10,327,318	11,061,249
売上原価	5,617,824	5,951,167
売上総利益	4,709,494	5,110,082
販売費及び一般管理費	4,379,073	4,425,459
営業利益	330,420	684,622
営業外収益		
受取利息及び配当金	9,754	33,049
受取家賃	193,151	211,280
補助金収入	—	345,085
その他	35,139	55,792
営業外収益合計	238,045	645,207
営業外費用		
支払利息	4,312	4,037
賃貸費用	152,853	171,647
その他	3,620	15,239
営業外費用合計	160,786	190,924
経常利益	407,679	1,138,905
特別利益		
店舗売却益	44,138	41,921
投資有価証券売却益	—	679,652
特別利益合計	44,138	721,574
特別損失		
固定資産除却損	11,671	4,083
減損損失	56	2,900
その他	1,489	—
特別損失合計	13,216	6,984
税金等調整前四半期純利益	438,602	1,853,494
法人税、住民税及び事業税	18,820	490,084
法人税等調整額	174,734	102,779
法人税等合計	193,554	592,864
四半期純利益	245,047	1,260,630
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,354	2,091
親会社株主に帰属する四半期純利益	253,401	1,258,539

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益	245,047	1,260,630
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	118,600	△461,205
為替換算調整勘定	△69,280	210,408
退職給付に係る調整額	6,636	6,528
その他の包括利益合計	55,956	△244,268
四半期包括利益	301,004	1,016,362
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	311,321	997,014
非支配株主に係る四半期包括利益	△10,317	19,348

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下、「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これにより、加盟金収入について一時点で売上を計上しておりましたが、一定の期間にわたって計上する方法に変更等しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、収益認識会計基準等の適用による、当第1四半期連結累計期間の損益及び期首利益剰余金に与える影響は軽微であります。

なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法による組替えを行っておりません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)及び当第1四半期連結累計期間(自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)

当社グループは、飲食事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足情報

国内外の店舗売上高等及び出店の状況

①「国内店舗売上高」

(前年同期比増減率、単位：%)

	当第1四半期累計
全店売上高	4.8
既存店売上高	5.3
客数	1.7
客単価	3.5

(注) 店舗売上高は、直営店とFC店の売上高を合計したものです。

②「海外国別売上高」

(前年同期比増減率、単位：%)

	当第1四半期累計
全店売上高	32.1
既存店売上高	27.4
連結子会社計	18.2
中国	81.2
イギリス	△100.0
台湾	11.0
アメリカ	0.4
香港	△12.4
FC展開エリア計	40.2
タイ	19.5
韓国	29.9
その他FC展開エリア計	92.6

(注) 1. 連結子会社は、該当会計期間である2021年1月から2021年3月までの実績です。

2. その他FC展開エリアは以下の国々であります。

インド、アメリカ、シンガポール、インドネシア、フィリピン、中国、ベトナム

3. 算出にあたっては、為替の影響を除き計算しております。

③「既存店売上高の期初予想値との比較」

(前年同期比増減率、単位：%)

	期初予想値	当第1四半期累計
国内店舗	10.0	5.3
海外店舗	32.0	27.4

(注) 期初予想値は2021年4月5日の決算短信で公表いたしました当期の業績予想の試算にあたって設定した数値です。

④「国内業態別出店状況」

(単位:店)

	①新規出店数		②退店数		純増店舗数		2021年5月末 店舗数	
		内直営		内直営	①-②	内直営		内直営
CoCo老番屋	1	—	10	3	△9	△2	1,244	135
パスタ・デ・ココ	—	—	—	—	—	△4	28	7
その他	1	1	3	3	△2	△2	2	2
合計	2	1	13	6	△11	△8	1,274	144

- (注) 1. 直営店からFC店への譲渡をCoCo老番屋で1店舗、パスタ・デ・ココで4店舗、FC店から直営店への譲受をCoCo老番屋で2店舗実施いたしました。
2. 対象期間は、2021年3月～5月の実績です。

⑤「海外国別出店状況」

(単位:店)

展開エリア		①新規 出店数	②退店数	純増 店舗数 ①-②	2021年5月末 店舗数
連 結 子 会 社	中国	2	1	1	49
	イギリス	—	—	—	2
	台湾	—	—	—	23
	アメリカ	1	—	1	5
	香港	—	—	—	9
F C 展 開 エ リ ア	インド	—	—	—	1
	タイ	1	1	0	39
	韓国	2	1	1	33
	アメリカ	—	—	—	4
	シンガポール	—	—	—	3
	インドネシア	—	1	△1	6
	フィリピン	—	—	—	10
	中国	—	—	—	3
ベトナム	—	—	—	2	
合計		6	4	2	189

- (注) 対象期間は、各国とも2021年3月～5月の実績です。